

名称	説明	権利を保護する法律	保護期間
著作者 人格権	著作者自身の人格(気持ちや感情、良心)を保護する権利。他人に譲渡できない。「公表権(著作物を公表するかどうかを決める権利)」、「氏名表示権(氏名をどのように表示するかを決める権利)」、「同一性保持権(著作物の内容を変更してもよいかを決める権利)」から構成される。	著作権法	著作者の生存している期間
著作 財産権	著作物から経済的な利益を得ることができる権利。他人に譲渡したり、使用を許可したりできる。「複製権(複製する権利)」、「公衆送信権(放送したり送信したりする権利)」、「貸与権(複製したものを提供する権利)」などから構成される。		著作者の死後70年(映画は公表後70年)

 More

### 著作権法によるソフトウェアの保護

ソフトウェアの違法コピーは、明らかに著作権の侵害になる。著作権法による保護の対象は、次のとおり。

分野	保護の対象	保護の対象外
プログラム関連	プログラム本体	プログラムのための解法、アルゴリズム、プログラム作成用の言語、規約
データ関連	データベース	データそのもの
マルチメディア関連	Webページ、素材集としての静止画像や動画像など	